

ソフトマネジメントによる労働時間削減の好事例

取組名 クラウド型図面共有システム（CheX）の工事記録写真整理・施工管理への活用

取り組んだ現場の休暇取得状況 4週8閉所

取組み概要

- ・クラウド型図面共有システム（CheX）を工事記録写真整理・施工管理に活用する。
- ・ゼネコンと協力会社が同じシステムを共有して活用することにより、ゼネコン・協力会社共に施工管理業務の効率化を図る。

取組みの背景・課題

- ・改正労働基準法適用に向けた残業時間削減や建設業入職者の減少を受けた建設業の魅力向上のため、ゼネコンの技術を協力会社にも展開することにより、ゼネコンだけでなく協力会社も含めた業界全体の生産性向上を図る必要がある。

取組み詳細

＜クラウド型図面共有システム（CheX）を用いた写真整理手法の手順＞

- ①あらかじめ写真撮影する場所のエクセル表（写真台帳）を作成する。
- ②エクセル表（写真台帳）をCheXで読み込む。
- ③CheXで撮影する部位をタップする。
- ④写真がエクセル表（写真台帳）に取り込まれる。
- ⑤パソコンで印刷する。

効果

①協力会社の施工管理業務(品質確認、写真撮影)が50%低減できると同時にゼネコン側の施工管理にも活用できる。
特に基準階の多いタワーマンションでは、エクセルシートの転用ができ、準備作業時間も大幅に低減できる。

②エクセル表の空白部分を写真で埋める作業になるため、進捗状況の把握と写真の撮り忘れ防止がゲーム感覚で実施できる。

利点

- ・品質確保のために必要な施工確認をすべての階および部位で行うことができると同時に、施工記録写真として整理することで残すことができる。

継続のポイント

- ①撮影ポイントの指定、記録台帳の整備等、事前の準備が必要。
- ②ゼネコンと協力会社がお互いに必要な項目のすり合わせが必要。

改善点

- ・写真台帳の共通フォーマットの作成

市販ソフト

- ・CheX

参考資料等

- ・特になし

適用条件等

- ・集合住宅等の繰り返しが多いと効果が大きい

検索用分類

意識改革 業務削減 効率化 人材育成・教育 ワークシェア

適正工期 休暇 ワークライフバランス その他

